



平成 18年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18年 1月 30日

上場会社名 TOA株式会社
 コード番号 6809
 (URL <http://www.toa.co.jp/>)

上場取引所 東・大
 本社所在都道府県
 兵庫県

代表者 役職名・氏名 代表取締役社長 吉川 隆典
 問合せ先責任者 役職名・氏名 経理部長 岸本 昌博

TEL (078) 303 - 5620

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
 ・法人税等及び法人税等調整額の計上基準：法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有
 ・受取技術援助料(ロイヤリティ収入等)について・・・3頁参照
- ③連結範囲及び持分法の適用範囲の異動の状況：有
 ・連結(新規)1社 得技電子(深圳)有限公司

2. 平成18年3月期第3四半期の業績概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	22,796	(1.4)	2,428	(△7.6)	2,683	(△2.9)	1,722	(△2.6)
17年3月期第3四半期	22,487	(5.8)	2,629	(25.8)	2,764	(34.1)	1,769	(53.8)
(参考)17年3月期	31,862		3,850		4,061		2,543	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	49.58	-
17年3月期第3四半期	50.87	-
(参考)17年3月期	71.91	-

(注)①持分法投資損益 18年3月期第3四半期 -百万円 17年3月期第3四半期 -百万円 17年3月期 -百万円

②期中平均株式数(連結) 18年3月期第3四半期 34,747,790株 17年3月期第3四半期 34,786,845株 17年3月期 34,780,751株

③売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年第3四半期増減率

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	33,473	24,375	72.8	701.81
17年3月期第3四半期	31,068	21,973	70.7	632.01
(参考)17年3月期	32,156	22,706	70.6	652.05

(注)期末発行済株式数(連結) 18年3月期第3四半期 34,732,361株 17年3月期第3四半期 34,767,661株 17年3月期 34,759,071株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,154	△ 517	△ 419	10,040
17年3月期第3四半期	1,892	61	△ 793	9,276
(参考)17年3月期	2,677	△ 119	△ 899	9,733

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

平成18年3月期の通期の業績予想につきましては、当第3四半期の実績が想定された範囲内で推移していることから、「平成18年3月期 中間決算短信(連結)」で公表しております業績予想から変更していません。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	33,300	4,030	4,100	2,680

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 75円 92銭

※上記の業績予想につきましては、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

4. 経営成績及び財政状態に関する定性的情報等

(1) 連結経営成績の進捗状況

当第3四半期における当業界の市場環境は、国内では、企業業績の改善による設備投資の増加などに支えられ緩やかな回復が見られたものの、原材料価格の高騰など事業環境は先行き不透明な中で推移しました。このような状況の中、競合他社との価格競争が激しさを増し、販売価格の低下を招くなど厳しい状況にありました。

海外におきましては、欧州では主要国のドイツが競合他社の攻勢が激しく厳しい状態が続いていますが、英国やフランスにおいては堅調な伸びをみせました。さらに、英国の製造販売会社における通信機器(ワイヤレスマイクロホン)が大きく伸びました。アジア地域でも中国や東南アジアを中心に堅調に推移するなど現地での販売は概ね順調で増収となりました。

この結果、売上高は22,796百万円(前年同期比+309百万円 +1.4%)となりました。

利益については、売上の増加に加え、海外生産拡大による商品のコストダウン効果はあるものの、主に海外販売及びセキュリティ販売強化のための販売促進費の投下などで販管費が増加したため、営業利益は2,428百万円(前年同期比 △200百万円 △7.6%)、経常利益は2,683百万円(前年同期比 △81百万円 △2.9%)、当期純利益は1,722百万円(前年同期比 △46百万円 △2.6%)となりました。

(2) 連結財政状態の変動状況

[連結財政状態の変動状況]

総資産は前期末(平成17年3月期)と比較して1,316百万円増加しました。法人税等の支払1,491百万円や配当金支払603百万円などで減少したものの、当社が所有する投資有価証券の評価益899百万円や第3四半期純利益が1,722百万円となったことで増加しました。また、株主資本は前期末より1,668百万円増加し、当第3四半期の株主資本比率は72.8%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、期首に比べて306百万円増加し10,040百万円となりました。

営業活動による資金の増加は1,154百万円となりました。これは、仕入債務の減少による資金の減少678百万円、法人税等の支払による資金の減少1,491百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益2,816百万円があったこと、売上債権回収による資金の増加978百万円があったことなどによるものです。

投資活動による資金の減少は517百万円となりました。これらは主に土地等の有形固定資産売却による資金の増加が154百万円ありましたが、生産設備及びソフトウェアの取得による資金の減少507百万円があったことなどによるものです。

財務活動による資金の減少は419百万円となりました。これは主に短期借入金の増加による資金の増加254百万円がありましたが、配当金支払による資金の減少603百万円があったことなどによるものです。

5. 【参考】個別業績概況および業績予想

(1) 平成18年3月期第3四半期の個別業績概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	18,886	(0.8)	1,655	(2.3)	1,983	(10.4)	1,340	(7.9)
17年3月期第3四半期	18,736	(7.4)	1,618	(23.2)	1,797	(35.3)	1,242	(50.4)
(参考)17年3月期	26,923		2,717		2,974		2,012	

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	27,505	22,416	81.5	645.42
17年3月期第3四半期	26,469	20,491	77.4	589.38
(参考)17年3月期	27,761	21,271	76.6	610.76

(2) 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

平成18年3月期の通期の業績予想につきましては、当第3四半期の実績が想定された範囲内で推移していることから、「平成18年3月期 個別中間財務諸表の概要」で公表しております業績予想から変更していません。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	百万円	期末	円 銭
通 期	27,500	2,860	3,070	2,010	10.00	18.00

※上記の業績予想につきましては、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平17.4.1～平17.12.31)		前第3四半期 (平16.4.1～平16.12.31)		増減	前期(参考) (平16.4.1～平17.3.31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
売 上 高	22,796	100.0	22,487	100.0	309	31,862	100.0
売 上 原 価	11,008	48.3	10,930	48.6	78	15,782	49.5
売 上 総 利 益	11,787	51.7	11,556	51.4	231	16,079	50.5
販売費及び一般管理費	9,359	41.0	8,927	39.6	432	12,229	38.4
営 業 利 益	2,428	10.7	2,629	11.8	△ 201	3,850	12.1
営 業 外 収 益	319	1.4	265	1.1	54	274	0.8
営 業 外 費 用	65	0.3	129	0.6	△ 64	63	0.2
経 常 利 益	2,683	11.8	2,764	12.3	△ 81	4,061	12.7
特 別 利 益	143	0.6	430	1.9	△ 287	431	1.4
(固定資産売却益)	(143)		(430)		(△287)	(431)	
特 別 損 失	10	0.0	265	1.2	△ 255	272	0.9
(固定資産除売却損)	(10)		(167)		(△157)	(172)	
(減 損 損 失)	(-)		(98)		(△98)	(98)	
(投資有価証券評価損)	(-)		(-)		(-)	(2)	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,816	12.4	2,930	13.0	△ 114	4,220	13.2
法人税等及び法人税等調整額	1,011	4.4	1,060	4.7	△ 49	1,611	5.0
少数株主利益	82	0.4	100	0.4	△ 18	65	0.2
四半期(当期)純利益	1,722	7.6	1,769	7.9	△ 47	2,543	8.0

○ 特別利益

・固定資産売却益 143百万円・・・主な内容は、当社の宝塚事業場の土地の一部収用による売却益126百万円及び、生産子会社の旧工場跡地(滋賀県高月町)の売却益15百万円であります。

○ 受取技術援助料(ロイヤリティ収入等)について

従来、当社の技術供与先から受け取るロイヤリティ及びブランド料収入については、営業外収益として計上しておりましたが、当期から売上高に含めて計上することに変更いたしました。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べ、売上高は18百万円増加し、売上総利益及び営業利益はそれぞれ、同額増加しております。

○ 連結の範囲に関する事項について

得技電子(深圳)有限公司については、平成17年6月に新たに出資を行い持分を取得したことに伴い、平成18年3月期中間連結会計期間末から連結子会社に含めております。なお、損益数値につきましては当第3四半期より連結損益計算書に計上しております。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第3四半期末 (平17.12.31現在)		前第3四半期末 (平16.12.31現在)		増 減	前 期 末(参 考) (平17.3.31現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	金 額	構 成 比
(資産の部)							
流動資産	23,530	70.3	21,752	70.0	1,778	22,986	71.5
現金・預金	10,495		9,683		812	10,125	
受取手形及び売掛金	6,396		6,117		279	7,404	
たな卸資産	5,685		5,063		622	4,970	
その他	952		887		65	486	
固定資産	9,942	29.7	9,316	30.0	626	9,170	28.5
有形固定資産	5,570		5,382		188	5,311	
無形固定資産	1,050		1,148		△ 98	1,146	
投資その他の資産	3,321		2,784		537	2,712	
資産合計	33,473	100.0	31,068	100.0	2,405	32,156	100.0
(負債の部)							
流動負債	5,505	16.5	5,480	17.6	25	5,996	18.7
支払手形及び買掛金	2,821		2,840		△ 19	3,242	
短期借入金 (1年内返済長期借入金含む)	786		530		256	490	
その他	1,897		2,109		△ 212	2,262	
固定負債	3,014	9.0	3,126	10.1	△ 112	3,056	9.5
長期借入金	64		95		△ 31	80	
その他	2,949		3,031		△ 82	2,976	
負債合計	8,519	25.5	8,606	27.7	△ 87	9,052	28.2
(少数株主持分)							
少数株主持分	578	1.7	487	1.6	91	397	1.2
(資本の部)							
資本金	5,279	15.8	5,279	17.0	-	5,279	16.4
資本剰余金	6,866	20.5	6,808	21.9	58	6,808	21.2
利益剰余金	12,324	36.8	10,530	33.9	1,794	11,303	35.2
その他有価証券評価差額金	1,102	3.3	552	1.8	550	568	1.8
為替換算調整勘定	△ 672	△ 2.0	△ 705	△ 2.3	33	△ 755	△ 2.4
自己株式	△ 525	△ 1.6	△ 491	△ 1.6	△ 34	△ 498	△ 1.6
資本合計	24,375	72.8	21,973	70.7	2,402	22,706	70.6
負債・少数株主持分及び資本合計	33,473	100.0	31,068	100.0	2,405	32,156	100.0

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (平17.4.1～平17.12.31)	前第3四半期 (平16.4.1～平16.12.31)	前 期 (参 考) (平16.4.1～平17.3.31)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		2,816	2,930	4,220
2. 減価償却費		524	518	681
3. 固定資産売却益		△ 143	△ 430	△ 431
4. 固定資産除売却損		10	167	172
5. 減損損失		-	98	98
6. 売上債権の増減額 (△は増加額)		978	1,002	△ 291
7. たな卸資産の増加額		△ 530	△ 808	△ 769
8. 仕入債務の増減額 (△は減少額)		△ 678	238	686
9. その他		△ 335	△ 506	△ 250
小 計		2,642	3,210	4,115
10. 法人税等の支払額		△ 1,491	△ 1,334	△ 1,437
11. その他		3	16	0
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,154	1,892	2,677
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 定期預金の預入による支出		△ 119	△ 347	△ 373
2. 定期預金の払戻による収入		56	177	217
3. 投資有価証券の取得による支出		△ 98	-	-
4. 新規連結子会社取得による収入		14	-	-
5. 有形固定資産等の取得による支出		△ 430	△ 270	△ 346
6. 有形固定資産等の売却による収入		154	512	500
7. 無形固定資産の取得による支出		△ 77	△ 11	△ 74
8. その他		△ 16	-	△ 43
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 517	61	△ 119
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の純増減額 (△は純減少額)		254	△ 266	△ 281
2. 長期借入金の返済による支出		△ 15	△ 19	△ 31
3. 自己株式の取得による支出		△ 27	△ 19	△ 27
4. 配当金の支払額		△ 603	△ 457	△ 521
5. 少数株主への配当金の支払額		△ 11	△ 19	△ 19
6. その他		△ 15	△ 11	△ 18
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 419	△ 793	△ 899
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		89	34	△ 5
V 現金及び現金同等物の増加額		306	1,195	1,653
VI 現金及び現金同等物の期首残高		9,733	8,080	8,080
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		10,040	9,276	9,733

(注)現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高と四半期(期末)連結(要約)貸借対照表
に掲記されている科目の金額との関係

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (平17.4.1～平17.12.31)	前第3四半期 (平16.4.1～平16.12.31)	前 期 (参 考) (平16.4.1～平17.3.31)
		金 額	金 額	金 額
連結財務諸表の現金及び預金		10,495	9,683	10,125
定期預金3ヶ月超		△ 455	△ 407	△ 391
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		10,040	9,276	9,733

セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(平17.4.1～平17.12.31)

(単位:百万円)

	音響		セキュリティ		その他		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益									
(1)外部顧客に対する売上高	17,873		4,553		370		22,796	-	22,796
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-		-		16		16	△ 16	-
計	17,873	100.0%	4,553	100.0%	386	100.0%	22,812	△ 16	22,796
営業費用	14,013	78.4%	4,035	88.6%	421	109.0%	18,470	1,897	20,367
営業利益又は営業損失(△)	3,859	21.6%	518	11.4%	△ 34	△ 9.0%	4,342	△ 1,914	2,428
II.資産、減価償却費 及び資本的支出									
資産	20,242		5,267		1,101		26,611	6,861	33,473
減価償却費	322		132		21		476	48	524
資本的支出	350		166		0		517	4	521

前第3四半期(平16.4.1～平16.12.31)

(単位:百万円)

	音響		セキュリティ		その他		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益									
(1)外部顧客に対する売上高	17,504		4,601		381		22,487	-	22,487
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-		-		15		15	△ 15	-
計	17,504	100.0%	4,601	100.0%	396	100.0%	22,503	△ 15	22,487
営業費用	13,584	77.6%	3,942	85.7%	435	109.7%	17,961	1,896	19,858
営業利益又は営業損失(△)	3,920	22.4%	659	14.3%	△ 38	△ 9.7%	4,541	△ 1,912	2,629
II.資産、減価償却費 及び資本的支出									
資産	19,007		4,978		1,098		25,085	5,982	31,068
減価償却費	297		132		22		453	65	518
資本的支出	180		154		3		338	2	341

前期(平16.4.1～平17.3.31)

(単位:百万円)

	音響		セキュリティ		その他		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益									
(1)外部顧客に対する売上高	24,622		6,712		527		31,862	-	31,862
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-		-		23		23	△ 23	-
計	24,622	100.0%	6,712	100.0%	550	100.0%	31,885	△ 23	31,862
営業費用	19,221	78.1%	5,550	82.7%	571	103.9%	25,344	2,667	28,011
営業利益又は営業損失(△)	5,400	21.9%	1,162	17.3%	△ 21	△ 3.9%	6,541	△ 2,690	3,850
II.資産、減価償却費 及び資本的支出									
資産	19,940		5,267		1,064		26,272	5,884	32,156
減価償却費	392		180		29		602	79	681
資本的支出	294		178		1		474	11	485

(注)1.事業の区分は製品、サービスの種類等の類似性によっております。

2.各区分の主な製品、サービス

(1)音響…………… 拡声放送機器、プロサウンド機器、通信機器

(2)セキュリティ… 映像機器

(3)その他…………… 音ソフト制作、消音他

3.営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、主に当社の管理部門及び、TOAアソシエート(株)に係る費用であり、金額は以下のとおりであります。

当第3四半期 1,914 百万円 前第3四半期 1,912 百万円 前期 2,690 百万円

4.資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)と、当社の管理部門及びTOAアソシエート(株)に係る資産等であり、金額は以下のとおりであります。

当第3四半期 6,861 百万円 前第3四半期 5,982 百万円 前期 5,884 百万円

5.会計方針の変更

ロイヤリティ等収入の計上区分

会計処理の方法の変更に記載のとおり、当期より、当社の技術供与先から受け取るロイヤリティ及びブランド料収入を営業外収益から売上高に含めて計上することに変更いたしました。この変更により従来と同一の方法による場合に比べ、音響セグメントの売上高が18百万円増加し、営業利益は同額増加しております。

(2)所在地別セグメント情報

当第3四半期(平17.4.1~平17.12.31)

(単位:百万円)

	日本		北米		欧州		アジア		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益											
(1)外部顧客に対する売上高	15,781		2,024		2,674		2,316		22,796	-	22,796
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,627		6		26		3,264		6,924	△ 6,924	-
計	19,408	100.0%	2,030	100.0%	2,700	100.0%	5,581	100.0%	29,720	△ 6,924	22,796
営業費用	15,838	81.6%	1,991	98.1%	2,385	88.4%	5,215	93.4%	25,430	△ 5,063	20,367
営業利益	3,569	18.4%	39	1.9%	314	11.6%	365	6.6%	4,289	△ 1,860	2,428
II.資産	20,845		1,451		2,905		4,253		29,456	4,017	33,473

前第3四半期(平16.4.1~平16.12.31)

(単位:百万円)

	日本		北米		欧州		アジア		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益											
(1)外部顧客に対する売上高	15,887		2,007		2,367		2,225		22,487	-	22,487
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,412		1		24		2,629		6,069	△ 6,069	-
計	19,300	100.0%	2,008	100.0%	2,391	100.0%	4,855	100.0%	28,556	△ 6,069	22,487
営業費用	15,545	80.5%	1,902	94.7%	2,120	88.6%	4,438	91.4%	24,006	△ 4,148	19,857
営業利益	3,754	19.5%	106	5.3%	271	11.4%	417	8.6%	4,550	△ 1,921	2,629
II.資産	20,260		1,321		2,414		3,347		27,345	3,723	31,068

前期(平16.4.1~平17.3.31)

(単位:百万円)

	日本		北米		欧州		アジア		計	消去又は 全社	連結
I.売上高及び営業損益											
(1)外部顧客に対する売上高	23,143		2,610		3,199		2,908		31,862	-	31,862
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,603		1		32		3,582		8,220	△ 8,220	-
計	27,747	100.0%	2,611	100.0%	3,231	100.0%	6,491	100.0%	40,082	△ 8,220	31,862
営業費用	21,976	79.2%	2,508	96.1%	2,871	88.9%	6,119	94.3%	33,477	△ 5,465	28,011
営業利益	5,770	20.8%	102	3.9%	359	11.1%	372	5.7%	6,605	△ 2,754	3,850
II.資産	21,837		1,314		2,685		3,006		28,844	3,312	32,156

(注)1.国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2.本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)北米…アメリカ・カナダ

(2)欧州…ドイツ・イギリス・フランス

(3)アジア…台湾・香港・インドネシア・ベトナム・シンガポール・中国

3.営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、主に当社の管理部門及び、TOAアソシエート(株)に係る費用であり、金額は以下のとおりであります。

当第3四半期 1,914 百万円 前第3四半期 1,912 百万円 前期 2,690 百万円

4.資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)と、当社の管理部門及びTOAアソシエート(株)に係る資産等であり、金額は以下のとおりであります。

当第3四半期 6,861 百万円 前第3四半期 5,982 百万円 前期 5,884 百万円

5.会計方針の変更

ロイヤリティ等収入の計上区分

会計処理の方法の変更に記載のとおり、当期より、当社の技術供与先から受け取るロイヤリティ及びブランド料収入を営業外収益から売上高に含めて計上することに變更いたしました。この變更により従来と同一の方法によった場合に比べ、日本地域セグメントの売上高が18百万円増加し、営業利益は同額増加しております。

(3)海外売上高

当第3四半期(平17.4.1～平17.12.31)

(単位:百万円)

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・オセアニア	計
I 海外売上高	2,151	2,762	2,522	7,436
II 連結売上高				22,796
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	9.4%	12.1%	11.1%	32.6%

前第3四半期(平16.4.1～平16.12.31)

(単位:百万円)

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・オセアニア	計
I 海外売上高	2,205	2,381	2,440	7,026
II 連結売上高				22,487
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	9.8%	10.6%	10.9%	31.2%

前期(平16.4.1～平17.3.31)

(単位:百万円)

	北米・中南米	欧州・中近東	アジア・オセアニア	計
I 海外売上高	2,839	3,213	3,255	9,308
II 連結売上高				31,862
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	8.9%	10.1%	10.2%	29.2%

(注)1.国又は地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2.各区分に属する主な国又は地域

(1)北米・中南米…アメリカ、カナダ、中南米地域

(2)欧州・中近東…ドイツ・イギリス他欧州地域、中近東・アフリカ地域

(3)アジア・オセアニア…台湾・中国・香港他アジア地域、オセアニア地域

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4.会計方針の変更

ロイヤリティ等収入の計上区分

会計処理の方法の変更に記載のとおり、当期より、当社の技術供与先から受け取るロイヤリティ及びブランド料収入を営業外収益から売上高に含めて計上することに変更いたしました。この変更により従来と同一の方法によった場合に比べ、アジア・オセアニア地域の売上高が18百万円増加しております。